



ゆり北

1985年 9月30日

第 20 号

発行・光が丘パークタウン
ゆりの木北自治会
東京都板橋区赤塚新町
3-32-4-403
電話03(938)9181番
発行責任者 吉 柳 俊 孝

子供たちを 守りましょう

また痴漢が!!

六月より実施してきました、
“痴漢防止”の団地内パトロー
ルですが、おかげさまで子供た
ちの夏休みも無事終わり、役員
一同ホッとしておりました。が、
最近また出没している様子を知
り頭を痛めております。出没时间
も夕方に限らず、午前中のこ
ともあり、これに対する対処を
考えております。

いずれにしても、団地の
皆様一人一人に、子供たちに対
する注意の目を今以上に向けて
いただき、事故が起きないよう
お願い申し上げます。

【事件例】

①公園内で遊んでいた女子が、若い男性から近くに
あるトイレに誘われました。多
い子は三回誘われました。例え
ば「きみ、トイレはどこ？ 案
内してくれない？」などと言う
のがその手口です。

②男子が浮浪者の男性に乱暴
されました。中には、からかつ
たために乱暴された子もいるよ
うです。……
このような場面を目撃された
方は、すぐ一一〇番に電話して

下さい。

なお自治会では、より一層パ
トロールを強化するために、皆
様のご協力をお願いいたします。
パトロールに参加していただい
る方は左記に連絡して下さい。
多くの方のご協力をお待ちして
おります。

婦人部

西沢 14 | 314
小山 1 | 402

青少年部

渡辺 11 | 310
高橋 5 | 906
本郷 10 | 804

その他自治会役員ならだれに
でもご連絡お願いします。

ゆりの木事件簿

見逃すな、

小さな犯罪

「21世紀の集合住宅をめざし
て」のうたい文句で入居してみ
たら、意外なところに暗い落と
し穴がこのところ相継いで露呈
してきました。

去年の夏の「ダニ騒動」、そ
して今年の夏は「バイクへの悪
質なイタズラ」「痴漢事件」と
どうもゆり北は夏が鬼門のよう
です。

以前から一部の住民の間では
問題にされていましたが、この
団地の住民ではない中学生によ
る団地内徘徊（はいかい）や花
火などのいたずらが、どうやら
エスカレートしてきた様子です。
具体的にいいますと、①10号棟
の岩渕さん所有の通勤用ホンダ
「イブ」のキーの部分がこわさ
れました。多分、盗むつもりで
こわしたのでしょうが、エンジ
ン着火が出来ず、そのまま放り
出してありました。②同じく10
号棟の一階吹き抜け部分に駐車
してあった薄緑色のバイクのタ
ンクから、二人の中学生風少年
がガソリンを抜き取っているの
を、10-211の夫人によって目撃
されています。

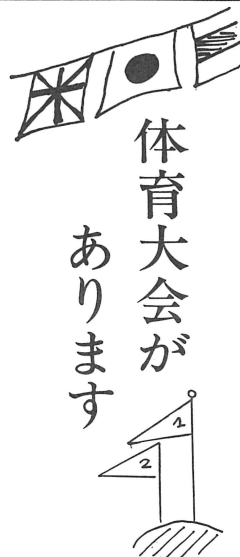
「ひとを見たら盗人と思え」
ではあまりにも寂しすぎますが、
団地内での不審な挙動の人には
注意をした方がよさそうです。
そして大切なのは、相手が子
供だったら、声をかけてみるこ
とです。「きみたちは、何をし
ているの？」と。一人では怖く
て、という方は、隣近所の人と
一緒に……。どうしようもなけ
れば一一〇番するようにして下
さい。

一人一人の小さな勇気が、住
みよい環境を作り出すことがで
きるのです。小さな犯罪の芽を
摘むことができるのです。

さてこの他、最近起こった重
大な事件を紹介します。

※9月1日の午後2時ごろ、13
号棟のある家の郵便受けに“放
火”がありました。玄関扉の郵
便受けに、新聞とか宣伝ちらし
類がたくさんはさまっていると
ころに、だれかが火をつけたの
です。幸い、大火事にならずに
済みましたが、ひじょうにイヤ
な事件ではあります。ご注意ください。

※9月初旬の夜中のことです。
エレベーターが自動的に各階に
停止する時刻以後、ある女性が
1階から乗りました。と、3階
から男が乗ってきたのですが、
なんとその男ふく面をして下半
身丸出しというイデタチだった
そうです。それ以上のことはな
くその女性も無事でしたが、こ
の“痴漢”氏出現は、やはりシ
ョックです。どういうつもりで、
こんなふらちな行為をするのか
わかりません。暑かったからと
いうのは言い訳にもなりません。
実際に、そんな場面に遭遇した
場合は、非常ベルを押すなり一
一〇番するなり、対処の方法を
考えておきましょう。



体育大会が
あります

10月10日体育の日、下赤塚小学校校庭で、町内会連合の「体育大会（運動会）」が催されます。ゆり北自治会では、自由参加ということにしましたので、どうぞご自由にご参加ください。当日は、役員が「ゆり北」の目印（旗）を高く掲げて、待機し

防災訓練

参加の記



防災の日、9月1日、区から防災訓練参加の要請があり、自治会役員、自治委員20余名が集合、10時半から正午まで残暑の中、下赤塚小学校庭での訓練に参加して参りました。

当地区担当の志村消防署の指導の下、災害時の病人、怪我人の搬出、応救手当て方法、救援物資の配布、初期消火（当日は風が強かったために消防署員による実演見学）、そして自衛消防隊の放水実演という形式的な訓練といったところでした。

さて、我がゆり北団地、一般の住宅とはかなり異なった防災方法があるはず。万が一の時のために、備えのある団地にな

ております。その場所にお集まり下さい。

ゆり北の住民は平均年齢が若く、また高齢でもキャピキャピな方が大勢おられますので、こういう種目に出ても入賞まじがいないといわれております。お子さんの参加もOKです。

なお、参加賞ほか入賞者には豪華な賞品が用意されているそうです。一人で、出場すれば何個でもカクトクできます。

青少部 高橋

るよう具体的な生活のひとつひとつについて皆で知恵を出し合い、安心して住める団地に育ててゆこうではありませんか。

現在、防災訓練を組み入れた運動会を11月初旬に催すことを計画中です。詳しくは後日お知らせいたしますが、皆さんの積極的なご参加を期待しています。

防災防犯部 津田

きれいになりました

回収した自転車、バイクを処分

昨年12月16日リサイクルフェアで回収した自転車、バイクをやっと8月1日板橋区の環境課に引き取ってもらいました。小型トラック3台ありました。約75台、内バイクは5台。

長生きバンザイ

お年寄りの住む街はいい街です。わがゆり北団地にも、大勢のお年寄りがおられます。だから、ゆり北はいい団地です。

9月16日午後1時から、自治会主催の「敬老会」が催されました。まず、カクシン電機さんの提供で『寅さん』のビデオを鑑賞。マドンナは都はるみ。笑ったり、ホロリとしたり…結構な映画でした。

映画の後は吉柳会長のあいさつがあり、そして大宴会で盛り上がりしました。席上、若いお母さんに対しての注文などもありました。カラオケでは、自治会

この中には盗難車のバイクもありました。

回収した自転車の中には、まだ乗れるものもありました。が、持ち主不明で勝手に処分できない（後で持ち主が出て刑事問題に発展することもある）点が残念です。今後、差し上げる方と、もらいたい方だけの処分にするか、また、何カ月間放置してある自転車、バイクも一緒に処分してしまうかを検討する必要があります。と思います。

交通部 西村



<渡辺副会長とデュエットで「ここに幸あり」>

国勢調査にご協力を!!

役員が率先して歌い、熟年婦人も懐しい歌をきかせてくれました（写真）。ささやかながら記念品をお贈りして、これからのますますのご活躍とご長寿を祈念いたしました。来年は、もっとたくさんのお年寄りのご参加をお待ちしています。

